

利 用 報 告 書

課 題 名 (英 文 名)	地質データの解析と集積に関する研究
	Study on Analysis and Accumulation of Geological Data
利用者名	西脇 二一 (社会学部 教授)
<p>1. 研究目的・内容 地質学データの特性の解明とその地質学的問題への応用を目的として、地質学分野の各種データの分析法および管理方法について研究する。</p> <p>2. 研究方法・計算方法 パソコンおよびメインフレームの汎用データベースソフトを用いて各種データベースを構築し、SPSSを中心とする汎用統計パッケージなどを用いて各種の統計解析、EXPIAによるリモセンデータの解析/図化を行って、その結果について地質学的に考察を行う。一部のデータはFTPにより京都大型計算機センターのデータベースFAIRSに組み込んで公開すると共に、光華大学のサーバーを使った Web 上での公開を検討する。</p> <p>3. 研究成果</p> <ul style="list-style-type: none">• 日本の堆積岩に関するデータベースを調査し、その一部を用いて統計処理を行い、その結果から堆積岩分類体系に関する予察的解析を行った。• 在日本脊椎動物化石標本の標本情報データベース (略称 J A F O V) に、新規データの追加と既存データの修正を行うと共に、画像データを追加するための検討を行った。• 地理学専攻の大学院生との共同研究として近畿地方の人工衛星データを用いた地形・地質情報の予察的解析を継続して行った。 <p>4. 発表・出版実績または予定 Nishiwaki, N. (2002) Review and revision of systematics in sedimentary petrology with reference to statistical and mathematical analyses of sedimentary data. <i>Terra Nostra</i> 03-2002 (Abstract of IAMG 2002, Berlin), pp. 367-371. 西脇二一ほか (2004) 人工衛星データによる地形解析事例、その 2。奈良大学総合研究所報 (投稿準備中)。</p>	